

わかさ社協だより

vol. 57

2017年8月15日
発行



上中中学校女子卓球部のみなさん



CONTENTS

- 2 新体制になりました
- 3 きらりアート展開催・義援金をお預かりしました・やさしさをありがとう
- 4 申請団体プレゼンテーション審査会を実施しました
- 5 寄付者へのありがとうメッセージ
- 6 3分でわかる豆知識vol.9 ケガの予防について
- 7 未来をつかめ輝く若者紹介・表紙の皆さん(上中中学校女子卓球部)
- 8 五湖カフェオープンしました!!



この広報紙は共同募金の
配分金を受けています。

新体制になりました

平成29年4月の社会福祉法一部改正により、評議員の役割と責任が拡大され、法人の議決機関として位置づけられました。これを受けて当会におきましては、評議員の専門性をより高めることを目的として、地域の各種団体を中心とした構成から、社会福祉協議会が取り組む事業に関連性の深い分野からの選出による構成へと選出区分の見直しを図りました。

一方で、法人の業務執行機関として位置づけられた理事会については、地域や各種団体からの意見を反映できるよう、地域住民代表者を中心とした構成としました。

また、様々な課題に迅速かつ柔軟に対応できるように評議員・理事共に定数を圧縮することで組織の活性化を図ります。

■ 評議員8名【任期：平成29年4月1日から平成33年定時評議員会終結の時まで】

(敬称略・順不同)

氏名	区分	氏名	区分
橋本 須美子	ボランティア	中村 淳	医療機関
安本 明子	社会福祉施設	細野 雅之	特別支援学校
家倉 孝司	社会福祉施設	吉村 定浩	特別支援学校
早佐古 達也	社会福祉施設	長江 和男	高齢者活動実践者

■ 理事7名 監事2名【任期：平成29年度定時評議員会から平成31年度定時評議員会終結の時まで】

(敬称略・順不同)



会長

山崎 和男
(地域代表者)



副会長

藤本 佳司
(地域代表者)



常務理事

田中 文明
(本会事務局長)



理事

辻本 峯雄
(地域代表者)



理事

奥本 衛
(地域代表者)



理事

田中 信一
(地域代表者)



理事

河村 平右衛門
(地域代表者)



監事

古坂 貴司
(財務諸表等を
監査し得る者)



監事

大野 邦夫
(地域福祉の
関係者)



第7回きらり
アート展の様子▶



第8回 きらりアート展

障がい者および特別に支援を必要とする児童・生徒の芸術才能を発掘し、生きがいづくりに努め、併せて地域住民に感動を与え、かがやきとやさしさのある共生社会の実現を目指します。



作品展示期間・会場

【きらりアート展】
パレア若狭ギャラリー
平成29年10月7日(土)～23日(月) 9:00～20:00
※10日(火)・17日(火)は休館日

【きらりアート美浜なびあす展】
美浜町生涯学習センターなびあす 学びのストリート
平成29年12月13日(水)～19日(火) 9:00～22:00
受賞作品を展示します。
※18日(月)は休館日

【きらりアートネットヨタ福井巡回展示】
◎嶺北地域での展覧会として実施予定
平成30年1月～2月頃、受賞作品を展示します。

問い合わせ 若狭町社会福祉協議会(きらりアート展実行委員会)
TEL:0770-62-9005

鳥羽小学校児童会の皆さんより 義援金をお預かりしました

お預かりしました義援金は、福井県共同募金会を通じて、福岡県、大分県が設置する義援金配分委員会で配分が決定され、全額を「平成29年7月九州北部豪雨」により被災された方々へ届けられます。ご協力ありがとうございました。



やさしさを ありがとう

「社会福祉事業に役立ててください」と下記の方々よりご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。

下記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

平成29年5月16日～平成29年7月7日

(敬称略・順不同)

福祉基金

匿名(若狭町藤井)	2,000
匿名(若狭町田井)	100,000
今川 直(若狭町鳥浜)	200,000
池上 勉(俗名)(若狭町新道)	200,000
匿名(若狭町三方)	10,000
匿名(若狭町井崎)	20,000
東 章久(若狭町南)	200,000
匿名(若狭町小原)	200,000
匿名(小浜市竹原)	1,000,000

物品預託

匿名	演歌の本
匿名	洗剤等
若狭町赤十字奉仕団	タオル多数
小畑 成夫(若狭町田名)	エッセイ集



平成30年度 赤い羽根共同募金助成金事業



おかげさまで70周年

この事業は、町民の皆様から寄せられた共同募金を財源とし、若狭町を少しでも良くしようと取り組んでいる団体に助成しています。しかし、近年共同募金は減少の一途をたどっており、各団体に対して申請額通りに助成することが難しくなっているのが現状です。同じ若狭町で一生懸命に取り組んでいる団体の活動を衰退させないためにも、10月からはじまる『赤い羽根共同募金運動』にご協力をお願いいたします。

申請団体プレゼンテーション審査会を実施しました

プレゼンテーション審査とは？

平成30年度助成「地域を良くするプロジェクト」申請団体が活動内容の説明をプレゼンテーション方式で実施し、審査委員が若狭町民の皆様からの募金を適正にまた有効に活用するための審査を行うことです。

助成決定団体（申請順）

1 気山中村なかよしばあばの会

世代間交流を通して、子ども達の成長を支えるために

2 瓜生小学校

農園サポーター事業を通じた世代間交流のために

3 三宅小学校

共生や福祉に対する理解を深め、支え合うことの大切さを学ぶために

4 藤井健康づくりの会

健康づくりを推進し、明るく住み良い元気な集落をつくるために

若狭町知的障害児（者）家族の会のぞみ会

障がい者と家族の環境を整え、会員の交流の場をつくるために

6 持田老人クラブ

黄色いハンカチ運動を継続し、高齢者の安否確認のために

7 若狭町婦人福祉協議会

婦人福祉、地域福祉の推進と結婚の協力援助のために

8 若狭町身体障害者福祉協会

身体障害者の福祉増進のために

9 気山区さわやか会

つながりと思いやりを持って、共に生きるまちづくりを進めるために

10 熊川小学校

世代間交流を通して、共生の心、思いやりの心を育てるために

11 Peaceful わかさ

活動を通して町内の支え合いを当たり前にする事で、共生社会実現につなげるために

社会福祉法人 西田福祉会 梅の里保育園

食育活動を通して、世代間交流を図るために

13 若狭町子ども会育成連合会

ジュニアリーダーを育成し、子ども会活動を活性化させるために

14 上中中学校

地域貢献活動のために



※今年度ご協力いただきます募金の一部を活用して、平成30年度に助成させていただきます。

ありがとうメッセージ

平成28年度助成事業報告書より
「助成団体から若狭町民の皆様への感謝の気持ち」を掲載しています。

瓜生小学校

瓜生小学校では、11月22日(火)に滋賀県野洲市在住の坂井孝之さんをお招きし、親子人権・福祉講演会を開催しました。坂井さんは2歳頃に視力を失われました。しかし、大好きな音楽に没頭され、現在は「笛のおじさん」として各地で笛の演奏を交えた講演活動をされています。

当日は、素敵な演奏と大切なメッセージをいただきました。演奏していただいた曲の中には、子どもたちの大好きな曲もたくさん入っており、自然と子どもたちが口ずさむような場面もありました。また、坂井さんの笛の音色からは何とも言えない温かさを感じました。坂井さんによれば、これまでにお世話になったたくさんの人の優しさが詰まっているからこそ、こんな音色になるんだよとのことでした。



さらに、子どもたちが大好きな「Believe」の曲の後には、歌詞の中に入っている「I believe in future」を取り上げ「future」はあなたたちですよという温かいメッセージも贈っていただきました。

温かな笛の音色と、優しい語りとで1時間が心地よくあっという間に過ぎていきました。坂井さんからいただいた素敵な演奏と大切なメッセージを心に留め、子どもたちとともに優しさあふれる学校を作っていきたいと思います。今回の講演会に際し多大なご支援をいただき、大変ありがとうございました。



熊川小学校

熊川小学校では「共に伸びる児童の育成」を学校目標に掲げ、自分の生き方を考え、様々な人と関わり、社会に貢献しながら共に生き、共に伸びていくことができる子どもの育成を目指して取り組みを行っています。

今年度も、幼児との交流、高齢者との交流、地域の方々との交流に取り組みました。

幼児との交流では、わかば保育園に全校児童で訪問し、児童が考えたゲームを行って、幼い園児が楽しんでくれるように心を配りました。

高齢者との交流では、児童が春に種をまき水やりなどの世話をしてきた花の苗を高齢者の皆さんに届ける活動を行いました。また、小規模多機能ホーム「ほたる熊川宿」を3・4年生児童が訪問し、社会福祉協議会の方からもご指導を受けながら、福祉体験活動を実施しました。

地域の方々との交流では「熊川いっづく時代村」において、ふるさと熊川のアピールを行い、自分たちで作った「長操あめ」の販売をさせていただきました。さらに、2月には1年間の学習成果を熊川公民館において保護者や地域の皆様に発表することができました。

本校は児童数も少なく、活動するための予算も限られている中、このように若狭町民の皆様からの募金を使わせていただく制度を活用して、学校目標達成に向けて教育実践を進めることができています。これひとえに皆様方のお蔭と深く感謝しております。ありがとうございました。



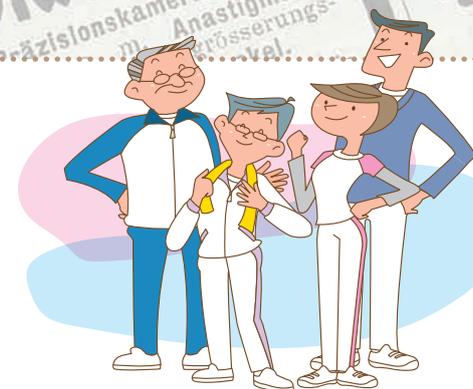


3分でわかる豆知識

Vol.9

ケガの予防について

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋がやってきます。地区の運動会に参加されたり、新たなスポーツにチャレンジされる方もたくさんいらっしゃると思います。運動をする時に普段の生活を見直し、無理なくケガなくスポーツを楽しみましょう！



運動をする時にチェック!!

当てはまるところにチェックしてみてください。

- 普段から運動している
- 睡眠を充分に取っている
- 食事を取って30分以上経過している
- 軽い体操やストレッチなどの準備運動をした
- 普段の生活で軽く息が弾んだり軽く汗をかいたりするが、きつ過ぎるとは感じない
- 暑すぎたり寒すぎたりしない
- 服や靴は動きやすく快適である
- 運動中や終了後に体調の異常や痛みを感じていない
- 万一の時に助けてくれそうな人が周囲にいる
- クールダウンをいつも運動後に行っている

7~10個 すばらしい! 無理のない範囲で運動に取り組みましょう

4~6個 気を付けよう! 急な運動は体に負担がかかってしまいます。筋肉のストレッチから始めましょう。

0~3個 要注意! 普段の生活から見直されるといいですね。



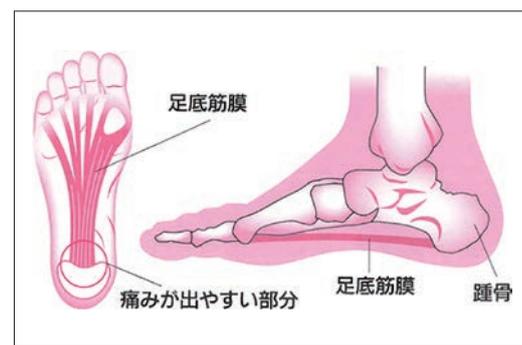
女性に多い足底筋膜炎

スポーツなどにより頻繁に足に負担がかかる方や歩行時や起立時に常に足に負荷がかかる方は足底筋膜炎に要注意!

足底筋膜炎の特徴は走ったり、跳ねたりすると、踵の前や土踏まずなどに強い痛みが生じます。無理をすると痛みを悪化させるためしっかりと足を休ませましょう。

写真-1は足底筋膜のストレッチ方法です。20秒から30秒程度ゆっくり伸ばしてください。

準備運動として行って頂いても効果があります。



図



写真-1

未来をつかめ!!

輝く若者紹介!!



明倫の子どもたちへ
色んな物を見て、
色んなことを感じて、
大きくなって下さい



現在は?
明倫保育所で保育士をしています
若狭町の好きなところは?
自然がたくさんあって、のびのびと生活
できるところ
理想のタイプは?
体を動かすことが好きな人
趣味は?
体を動かしたり、星空を見たりすること
今行ってみたい場所は?
富士山。山頂から見える景色を自分の
目で見てみたい
幸せを感じる瞬間は?
色んな方々に声をかけてもらって、人との
つながりって良いなと思うとき

山本 裕馬

Yuma Yamamoto
若狭町気山 23歳
A型 いて座(独身)



家族へ
いつも支えてくれてありがとう
少しずつでも、親孝行していきたいです

現在は?
若狭町の中央保育所で保育士
をしています
若狭町の好きなところは?
自然豊かで、人があたたかい
ところ
理想のタイプは?
相手の気持ちを考えられる優
しい人。笑顔の可愛い人が好
きです
趣味は?
旅行、映画鑑賞、ライブ
今行ってみたい場所は?
オーストラリア。中学生のときに
訪れたことがあり、とても良い
経験ができたので、また行きた
いです

武田 二葉

Futaba Takeda
若狭町中野木 22歳
A型 おひつじ座(独身)

表紙の皆さん

上中中学校 女子卓球部

取材日:7月6日

《人数》

1年生が6名、2年生が11名、3年生が
10名の合計27名で活動しています。

《顧問・部長》

【顧問】寺坂 知晃 【部長】森下 愛果
【副部長】岩本 陽愛、田辺 香桜

《練習日時》

放課後の部活動は火曜日から金曜日です。
土曜日は午前練習や練習試合などです。

《実績》

若狭地区秋季新人競技大会 優勝
若狭地区春季卓球強化大会 優勝



部長 森下 愛果



副部長 岩本 陽愛



副部長 田辺 香桜

部活内容は?

課題練習、多球練習など基礎的な練習を中心に行っています。

目標は?

「地区大会優勝、県大会ベスト4以上、個人では1人でも多く県大会
出場!」です!

夢は?

団結力のあるチームです。つらい練習の時でもお互いが助けあっ
て、共に成長していけるようになります。

みなさんの部活を漢字1文字で表すと?

「絆」です。私たちはモットーである「勝利をよぶ絆」を大切に、毎
日声を出して一生懸命練習に励んでいます。

1番の思い出は?

秋の新人戦です。新チームとなつていろいろな不安がありましたが、
チームみんなで協力して地区大会優勝できたからです。

五湖カフェ オープンしました!!

地域の方から「いくらでも手は貸すので、独り暮らしの高齢者や地域の方との交流の場を作って欲しい」という声があり、地域のボランティアさんのご協力のもと「五湖カフェ」をオープンすることとなりました。若い方から高齢の方まで気軽に来て頂けるカフェを目指しています。車に乗れない方もみなさんお誘い合ってお越しください。



五湖カフェに来てみんなでお喋りしませんか?

ママさんや高齢の方も
みんなが落ち着く癒やしの場所♪

8・9月の開催予定

8/25(金)、9/5(火)、
9/15(金)、9/25(月)

13:30~15:00

毎月5の付く日に開催!

【土日祝はお休みとさせていただきます】

- ・コーヒー ¥100
- ・ソフトドリンク ¥100
- ・紅茶 ¥100
- ・ケーキ ¥250~
- ・団子 ¥100
- ・手作りカステラ ... ¥135

《きらやま茶屋から直送!》

カフェをお手伝い、
または送迎して頂ける
ボランティアさん
随時募集中!

問い合わせ

若狭町社会福祉協議会 五湖の郷事業所
TEL: 0770-46-1212 担当: 水沼